

教育史だより



第5号（平成26年3月17日更新）

終戦から間もない頃の修学旅行

新制高校の発足から3年目に当たる昭和25年実施の修学旅行の様子をうかがうことができる資料が、本県の県立A高校に保管されています。

資料によると、その年の修学旅行にはA高校からは80名が参加し、9月25日から4泊5日の行程でした（1泊目と4泊目は車中泊）。行先は京都・奈良方面で、清水寺や興福寺などの主だった神社仏閣の見学のほか、2日目から4日目まで、毎日、自由行動の時間が設けられていました（下の写真は資料の一部です）。2日目は宿舎到着（15時頃）以降、3日目は奈良公園の猿沢池到着（13時頃）以降、4日目は大阪城見学後、帰りの列車に乗る大阪駅集合（19時30分）までとなっています。

ほかの高校4校の生徒も乗車した修学旅行専用列車での往復でした。往路は、乗車駅である立川駅（東京都）を14時53分に出発し、最初の目的地である京都に翌日5時4分到着となっています。帰路は、大阪駅20時30分出発、立川駅11時34分到着となっており、往路は約14時間、帰路は約15時間もかかったことが分かります。

旅行の苦勞は、移動時間の長さだけではありませんでした。残された文書には簡単な注意事項も記載されており、次のような内容があります。

お米は右の如く三袋に分割してお持下さい
一合五勺 沼津（弁当）一食
五合 京都（旅館）三食
六合五勺 奈良（旅館）四食

米1合は約150gとされています。生徒一人が出発時に持参する米は計13合にもなり、約2kgの重量になります。当時の食糧事情が、いまだ外食もままならない深刻な状態であったことが垣間見られるのではないでしょうか。

修学旅行の行程と見学場所を示す資料

日	行程	見学場所
1日	立川発	
2日	奈良	奈良宿舎（荷物を預けて10時出立） 実在八幡寺、興福寺、五重塔、鹿苑、春日大社 若草山、手向山、三月堂、二月堂、大鐘 大佛殿、奈良公園、猿沢池（13時頃） 自由行動
3日	京都	清水寺、智恵院、平安神宮、金閣寺、嵐山、天宮 自由行動
4日	大阪	大阪城見学後、大阪駅集合（19時30分）

問合せ先

神奈川県立総合教育センター
学校教育支援課 学校支援班

(0466)81-1659